

いま機内はどうなっているのか、最新事情を追跡

# キャビン最前線

Cabin Front Line

バタフライ・フレキシブル・シーティング・ソリューション社  
Butterfly (バタフライ)

Text by Katsuyoshi Nakanishi

## PYからCクラス、CクラスからPYへ 一瞬にして転換可能な革新的フレキシブルシート



片方の背もたれを前に倒すと、個人空間が2倍の「プライベートシート」になる。サイドのカウチシートは、小さな子供を寝かせたり、同行者を招いて会話したりと、さまざまな使い方が可能。そして、もう片方の背もたれを倒すと、広々としたフルフラットベッドになる。

プレミアムエコノミー(またはリージョナルビジネスクラス)としての運用時は、スタagger型で2席を並べる。バックシェルタイプの座席を前後に少しずらして配置し、座席間には本格的なディバイダーも装備するのでプライベート感覚が高い。

るため、互いの肘が干渉することなく、プライバシー性も向上する。

一方、片方の座席の背もたれを前に倒すと、フルフラットシートを備えたプライベート空間になる。このときシート幅は、機種にもよるがカウチも含めて寸方で少なくとも36インチ(約91.5cm)。ベッドにすると、寝返りも楽に打てる、クラス最大級の広さの空間が生まれる。

シートの転換は「片手だけを使って10秒で可能」としており、駐機場に着いてから次の目的地へ出発するまでのターンアラウンドタイムが短くても、いとも簡単に座席を転換できる。そのため、路線や便ごとの旅客のニーズ、予約状況に合わせて、航空会社は座席の運用を最適化できるのである。例えば、飛行時間が短い路線や昼の便ではプレミアムエコノミーを多めに、また飛行時間が長めでビジネス需要が大きい路線や夜行便ではフルフラット仕様のビジネスクラスを多めに設定するという具合だ。

機種を問わず、ワイドボディ機にもナロウボディ機にも設置できるが、より注目されるのは、エアバスA321LRや今後導入されるA321XLRなどの長距離飛行が可能なナロウボディ機かもしれない。大型機と同様の居住性を提供できることは大きな強みになる。

前後にずらして配置するスタagger型。2つの座席から構成され、両方がアップライトポジション(直立)の場合は、プレミアムエコノミーまたはリージョナルビジネスクラスとして運用する。座席を前後にずらせば、

バタフライの開発初期の実物大模型は、2018年のエアクラフト・インテリシアス・エキスポなどで展示されたが、これは調整を重ねた最新モデルのひとつ。電源や収納なども工夫されている。



### 用途・ニーズに応じて シート仕様を10秒で転換可能

香港に拠点を置き、新シートのコンセプト提案・商品化を手掛けるバタフライ・フレキシブル・シーティング・ソリューション (Butterfly Flexible Seating Solutions Limited) が開発を進めているのが「バタフライ」シートである。

その最大の特徴は、プレミアムエコノミーまたはリージョナルビジネスクラス用のシートから長距離ビジネスクラス用のフルフラットシートへ一瞬にして転換が可能な設計だ。

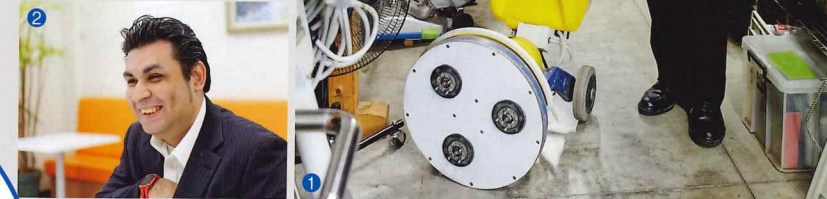
バタフライは千鳥格子柄のように座席を

## 航空業界へようこそ! 今をトキメク航空人に会いたい

photographs by Fukazawa Akira text by AIRLINE

VOL. 19

昭和46年の設立以来、約半世紀にわたって成田空港の清掃業務を担ってきた三栄メンテナンス。特掃部で現場の責任者として働く成毛ロジェリオさんは、業務の枠を超えたホスピタリティあふれる対応で成田空港CS Award 2019の年間グランプリを受賞。清潔で快適な環境づくりを目標に、高性能な清掃機材を駆使して成田空港の衛生面を支えている。



### クリーンな空港を実現する 清掃のプロフェッショナル

三栄メンテナンス株式会社 特掃部 係長

## 成毛ロジェリオさん

ブラジルのベレン生まれ。三栄メンテナンスには2008年に派遣社員として2年間勤務した後、正社員として入社。特掃部に所属し、成田空港における夜間の定期清掃を担当する。

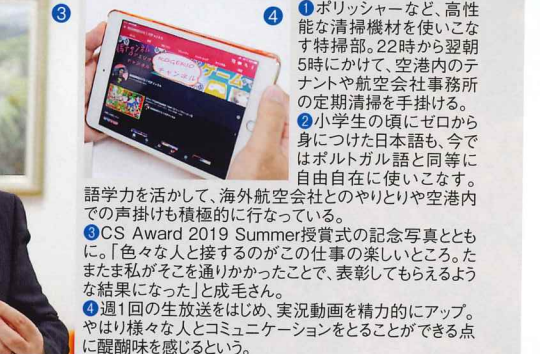
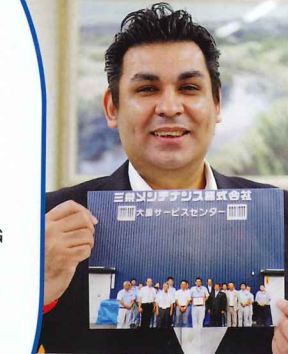
### リフレッシュ方法:

小さな娘と一緒に過ごす時間が一番大切かなと思います。また、動画共有サービスにチャンネルを開設していて、ここ2年ほどアクションRPGゲームの実況をやっています。コメントをたくさんもらえるのでコミュニケーションの取り方も学べますし、リフレッシュになりますね。

### 座右の銘:

### 「人に会ってこそ自分の」

日本に来てゼロから色々な人に会い、育ててもらってここまで来られたと思っています。自分が人と出会って学んできたように、この会社に入ってくる人にも学んでもらえたら。そうやって会社を育てていけば、社内の雰囲気も丸くなって、いい方向に向かうんじゃないかなと思います。常にこういう人間でありたいなと思っていますね。



1 ポリッシャーなど、高性能な清掃機材を使いこなす特掃部。22時から翌朝5時にかけて、空港内のテナントや航空会社事務所の定期清掃を手掛ける。  
2 小学生の頃にゼロから身につけた日本語も、今ではポルトガル語と同等に自由自在に使いこなす。語学力を活かして、海外航空会社とのやりとりや空港内での声掛けも積極的に行なっている。  
3 CS Award 2019 Summer授賞式の記念写真とともに、「色々な人と接するのがこの仕事の楽しいところ。またま私がそこを通りかかったことで、表彰してもらえるような結果になった」と成毛さん。  
4 週1回の生放送をはじめ、実況動画を精力的にアップ。やはり様々な人とコミュニケーションをとることができることに醍醐味を感じるという。

ころ、「パスポートと財布を失くした」ということでした。空港事業部の日常清掃チームに確認したところ、回収したごみ袋には該当品がない様子だったので、これまで立ち寄った店舗にあるのではないかと推測。お客様は買い物した店舗の場所や名前の記憶が曖昧だったので、紙袋と購入品から店舗の当たりをつけ確認してみたところ、無事パスポートも財布も見つかりました。テナントさんの情報は常に頭の中にありますから、それが役立ちました。

※成田空港で素晴らしいサービスを提供した空港スタッフやCS向上に貢献したスタッフを表彰する成田空港CS協議会開催の制度。4半期ごとに開催する「Seasonal CS Award」とその受賞者の中から選ばれるCS Award年間グランプリがある。

### Q: 仕事内容と1日のスケジュールを教えてください。

特殊な清掃機材を使う特掃部に所属し、成田空港の清掃を担当、夜には現場の責任者として何名かと現場に入って作業をしています。勤務時間は、基本的に午後の3時から夜の12時までです。緊急対応などがある場合は丸一日空港内で対応にあたることもあります。基本的には、テナントさんの営業が終わる夜10時以降に作業を開始。ポリッシャーという機械を使って床の汚れを落とす、その汚水を全部取り除いた後にモップで磨き、最後にワックスを塗ります。これは定期清掃として月1回程度のペースで行なっています。

### Q: 成田空港CS Award\*2019年間グランプリを受賞されたんですね。

これまでCS Awardを4回受賞していますが、今回、2019年の年間グランプリとして表彰いただきました(編集部註:成毛さんは2013年冬、2014年春、2015年冬、2019年夏と4回、各シーズンのSeasonal CS Awardを受賞)。ある日、空港でテナントさんにアポイントメントを取った帰りに、ロビーのごみ箱の中を確認しようとしている外国からのお客様を見かけました。その少し前に指輪を失くしたお客様の対応をしたこともあり、なにか探しているのかなと思い英語で話しかけたと

### Q: 日頃どういったことを心がけて業務に取り組んでいますか?

事務と現場、両方に言えることですが、任された仕事は最後までやり通すというのを目標にしています。テナントさんからは「こんな風にキレイにしてほしい」、「隅の汚れをもう少し落とせないか」といった様々な要望が寄せられます。そこは一所懸命、汚れが落ちるまでやりまします。お客様が満足いくまで清掃するのが私たちの仕事だと考えています。スタッフ全員が空港を支えるサービス業だと思っています。その中で、それぞれの個性を活かした対応を常に心掛けたいですね。

### Q: 今後の目標を教えてください

空港の滞在時間が長くても短くても、お客様に清潔な場所で幸せな時間を過ごしてもらえように、空港と協力して頑張っていきたいですね。今は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、三栄メンテナンスが運営する「成田空港温泉 空の湯」も4月24日現在閉館となっていますが、空港も空の湯も、事態収束後にいつでもお客様が戻って来られるように、日々消毒・清掃を欠かしません。再びお客様をお迎えできる日のために、会社一丸となって頑張りたいですね。

### Q: 航空業界を目指す学生さんへ

これは私が学んだことでもあるのですが、まず、自分に自信を持ってください。目標を持ち、様々なことに立ち向かってください。成功だけでなく失敗することも多いと思いますが、努力を続けて、お客様に素敵な対応ができるように頑張ってください。